



Vol.204

2021年4月

浄土真宗本願寺派 小倉御坊



http://www.eishouji.or.jp

御坊(ごぼう)とは、本山の別院、またはこれに準ずる寺院の称(真宗新辞典より)



お寺の掲示板には
住職前住職が「毎月」言葉を書いていきます。
通りがかりの人がメモをしたりしていますが
「意味を教えてもらいたい」と、
たずねられることもありますので
この「お寺の掲示板」のコーナーで
お伝えしていきたいと思います。

お寺の

掲示板

何事も
あらざりしごと
海のあり
かの大波は
何にてありし



(掲示月) 2021年(令和3年)3月

今月のごとは、美智子上皇后さま、平成24年1月発表の御歌です。

3月11日は、平成23年発生の東日本大震災から10年になります。あの津波の映像は、10年経っても鮮明に憶えています。静かです。ゆったりとした海を見ていると、あの津波が嘘のように思えます。

親鸞聖人は、著された書物の中で「海」という字を沢山用いています。親鸞聖人の「海」の使い方は、衆生(人間)の相を表す場合と、法(阿弥陀仏のはたらき)を表す場合があります。御歌の大波と静かな海のように。

衆生(人間)の相を表す場合は、難度海・群生海・衆生海・生死海・無明海・煩惱海などの表現があります。『教行信証』総序の御文に「難思の弘誓は難度海を度する大船」阿弥陀様の教えを大きな船に喩え、もろもろの禍の波を乗り

越えて、難度海を渡っていくことができる」と記されています。

また、法(阿弥陀仏のはたらき)を表す場合は、一乗海・大智願海・功德大宝海・慈悲海・信心海・誓願海・真如海などの表現があります。果てしない悩み、苦しみ、悲しみを摂めとって、く、阿弥陀様の広大な徳を、同じ海のお喩えで示されています。「大悲の願船に乗じて光明の広海に浮びぬれば 至徳の風静かに 衆禍の波転ず」(『教行信証』行巻)

悲しみも
包みこむごと
釜石の
海は静かに
水たたえたり
(平成26年歌会始・雅子皇后)

【宗祖命日】3月の参拝者 12名(順不同・敬称略)					
茶屋本 廣喜 (小倉南区)	中村 勝利 (門司区)	増田 和久 (小倉南区)	岡本 隆夫 (小倉南区)	本多 義宏 (門司区)	古野 貞幸 (小倉南区)
森下 勝美 (小倉北区)	天神 正行 (小倉南区)	天神 光介 (小倉南区)	青木 サツ子 (門司区)	山口 綾子 (小倉北区)	千葉 登美子 (小倉北区)

懇志御礼	山崎 富子 様 (小倉南区)	島野 敬 様 (小倉南区)	室田 貢輔 様 (小倉南区)
	藤原 良仁 様 (小倉北区)	丸尾 鈴子 様 (糟屋郡)	



4月の行事予定



8日(木) 花まつりは中止です (小倉仏教会の通達により全会場中止です)

16日(金) 宗祖命日 朝7時

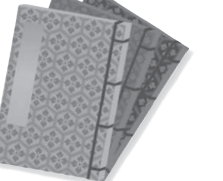
18日(日) 婦人会例会 4月はお休みです

※ 地区総代会は4月21日(水)15時に行います。無理のない範囲でご出席ください。



凡愚のつぶやき

お陰様で2020年度の活動は無事終了しました。
新型コロナの影響で例年通りの活動はできませんでしたが、通常ではなかなか出来ない仕事をする事ができました。
江戸時代からの過去帳、古文書の副本を作成し、データ化しました。
また「いのちのたび博物館」学芸員の皆様の力を借り、古文書の解説、法物の調査を進めています。
県の重要文化財「輪蔵附経蔵」の修復も始まり、再来年には綺麗に修復される予定です。
これらの事業の結果は、御門徒の皆様に報告させていただきます。
その他、豪雨に備えての排水工事、街灯の工事も完了しました。
2021年度もよりよいお寺をめざして精進していきますので、どうぞご指導のほどよろしくお願い致します。



お知らせ

●お経本は床に置かないでください。
●毎月16日は親鸞聖人命日(おあさじ)にお参りください。
●住所が変更する場合は、恐れ入りますがお寺に届けてください。
●最近では法事が土曜・日曜に集中しますので、早めに連絡頂ければ助かります。(特にお寺で法事をする場合)

永照寺 開門・閉門の時間

・開門…6時30分
・閉門…18時



行事予定やお参り・法要などの連絡事項は「ホームページ」にて随時更新しています。 離れて暮らすご家族にもオススメください。

ホームページに関してのご意見、ご希望、メールをお待ちしています。
http://www.eishouji.or.jp/
北九州 永照寺 Q 検索

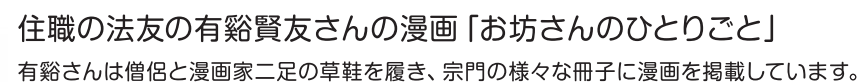

Blog Bonguan
凡愚庵

永照寺:住職のブログ【凡愚庵(ぼんぐあん)】も合わせてご覧いただければ幸いです。
左記のホームページ内に移転しました。


モバイルはこのマークをカメラで読み込んでください。

ありたに けんゆう

ほう　じ　　　　　　じ　かん
ご法事の時間



—【期 日】—

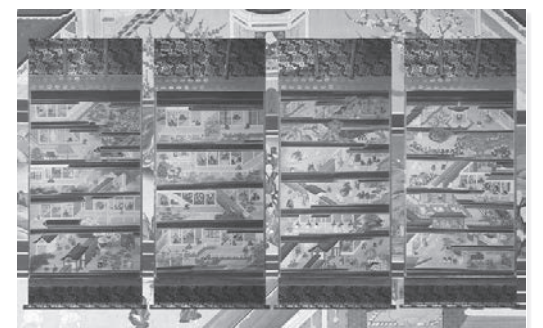
5月16日(日)
11:00~12:00

※ 1日1座(11:00～12:00まで)とさせていただきます。

一【法要テーマ】

親鸞聖人のご生涯を学ぶ

- スクリーンの映像で、親鸞聖人がどのような生涯を歩まれたかを学びます。
- 参拝記念品として解説本をお配り致します。
- 法要終了後、希望者は当山の御絵伝（慶長年間作）と内陣の見学をしていただきます。通常は見る事ができませんので、どうぞお参りください。



コロナの影響も考慮して、
例年と違う時間帯にて勤修しますこと
ご容赦願います。

▲参拝記念品イメージ

- 懇志袋は永照寺だより今月号に同封しています。
お寺にもご用意しております。門徒講懇志を合算してご上納ください。
 - お齋の接待はありません。
 - 懇志上納者の堂内掲示は控えます。後日寺報にて掲載いたします。
 - 16日の7時のお朝事はありません。
 - 感染予防の為、地区総代による法座案内の配布をご遠慮させていただいています。
- 懇志袋は複写用紙にボールペンで強く書いてくださいます。

懇志袋は複写式の為、
ボールペンで
強く書いてくだされば
助かります。

下記の感染対策をして法座を開催します。

- ※ マスクの着用をお願いします。
- ※ 事前に検温をお願いします。
- ※ 37度以上ある場合は参拝をご遠慮してください。
- ※ 本堂距離を保ち椅子を並べます。
- ※ アルコール消毒、1座ごとに堂内消毒、換気を徹底します。

